



会報シルバー

たからづか

第 186 号

令和7年7月発行

活躍するシルバー会員
スカイランドHARADA管理業務

詳細は本文5ページをご覧ください



令和7年度 定時総会開催

令和7年5月29日(木)、午後1時より令和7年度定時総会を宝塚市立文化施設ソリオホールにて開催しました。

総会は大門理事の開会の挨拶に始まり、木本理事長が、会員の皆様、ご来賓の宝塚市議会議長富川様、阪神北泉民局副局長谷口様、宝塚市産業文化部長岡本様に、当センターへのご支援ご協力に謝意を表し、挨拶しました。

続いて、正会員から山本会員が議長に選出され、議事に先立ち総会の成立が確認されました。(総会当日会員総数883名のうち、委任状等含む出席者575名)

報告事項は、

- ・令和6年度事業報告
 - ・令和7年度事業計画
 - ・令和7年度収支予算
 - ・資金調達及び設備投資の見込みについてそれぞれ報告されました。
- 次に、議決事項
- ・令和6年度計算書類等及び監査報告

・役員の選任
・理事長に対する権限委任
について審議され、いずれも原案どおり承認され、総会を終了しました。

なお、他の公務と重なりご臨席されなかった森臨太郎宝塚市長様からお祝いのメッセージを頂いております。

◆理事長挨拶



木本 丈志

本日は、令和7年度の公益社団法人宝塚市シルバー人材センター定時総会を開催いたしましたところ、会員の皆様には、何かとご多忙の中ご参集いただき、誠にありがとうございます。

また、ご来賓としてお越し頂きました宝塚市市議会議長富川様、阪神北泉民局副局長谷口様、宝塚市産業文化部長岡本様におかれま

しては、公務ご多忙の中、ご臨席を賜りありがとうございます。

当シルバー人材センターの運営に格別のご理解・ご支援を頂き厚くお礼を申し上げます。

シルバー人材センター事業は、インボイス制度・フリーランス新法、これらに伴う新契約方法への移行などの課題を抱えております。

この様な中で、令和6年度の事業運営では、会員数は全国的に減少傾向にある中、市広報誌での入会案内や出張相談会の開催などにより、1・8%の増、事業実績としては、産後・育児支援ヘルパー業務、市立スポーツセンター管理業務、市宮火葬場清掃業務などにより、受託事業収益は、対前年度より6%増となりました。

これも偏に、会員の皆様の努力や市当局をはじめ、関係機関の皆様方のご理解とご支援の賜物と感謝申し上げます。

最後になりましたが、関係各位、会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、今後ともシルバー人材センターへの一層のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます、開会にあたっての挨拶とさせていただきます。

●「列席いただいた」来賓

宝塚市議会議長

富川 晃太郎 様



阪神北泉民局副局長

谷口 明 様



宝塚市産業文化部長

岡本 直也 様



◆表彰

◎永年会員表彰(20年)

宮里 正信
中畑 貞雄
以上2名

◎永年役員表彰(6年以上)

木本 丈志
山形 静夫
以上2名

◎永年会員表彰(10年)

三浦 満里子
城島 晴樹
川本 孝
山田 史
上原 トミ子
藤井 繁
岡部 正雄
佐野 純
渡邊 恵美子
杉山 ちよ
東 徹
遠藤 篤
大森 茂樹
大久保 敏行
加藤 勇一
丸尾 仁司
以上16名

◎会員特別表彰(ボランティア)

酒井 榮一
以上1名

◎功労者表彰

後中 優
以上1名



出席された永年会員・
永年役員の皆さん



お祝いのメッセージ

令和7年度 公益社団法人宝塚市シルバー人材センター定時総会のご開催を心からお慶び申し上げます。

平素から、高齢者等の就業を通じて、活力ある地域社会づくりや福祉の増進にお力を尽くしておられますこと、改めて厚く御礼申し上げます。

会員の皆様には、これまで培われてこられた知識と経験を存分に生かしていただき、「ずっと住み続けたいと思える街・宝塚」の大きな原動力として引き続きご協力を賜りますようお願いを申し上げます。

貴センターの益々のご発展ならびに、皆様方のご健勝と更なるご活躍をお祈りいたします。

令和7年(2025年)5月29日



【2021年3月、2つ目の市花にダリアを選定】
市花スマイルとともに、「花のまち宝塚」を
アピールしていきます

宝塚市長
森 臨太郎

◎新理事・監事

監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務理事兼 事務局長	理事長
事 笹尾 智隆	事 市宮 敏(事業開拓委員会)	事 村上 裕司	事 岡本 直也	事 大門 健一(事業開拓委員会)	事 高屋鋪 純子(広報委員会)	事 上野 昭夫	事 仲田 加代子(事業開拓委員会)	事 藤後 勝(安全委員会)	事 在本 茂	森田 国治	山本 寛

※(担当委員会)



理事長就任挨拶



山本 寛

この度、宝塚市シルバー人材センターの理事長に就任いたしました山本寛でございます。

定年後の再任用期間を終え、今後どう生きていこうか悩んでいた私は、昨年、たまたま新聞広告にあった一冊の本のタイトルに興味を覚え、買って読んでみました。厚生労働省出身で現在は民間の研究機関で活躍されている坂本貴志氏が著し、ベストセラーとなった「ほんとうの定年後」（講談社現代新書）という本です。読まれたことのある方も、いらっしゃると思います。

この本は、高齢者の労働参加が急速に進む中、定年後の就業者がどのような仕事をしていて、どういった働き方をしているのかを明らかにすることをテーマに著されたものです。

著者は、この本の中で、様々なデータを引用した上で、高齢期の典型として、定年後の「小さな仕事」に無理なく従事しながら、日々慎ましくも幸せな生活を送っている人々に焦点を当てています。この「小さな仕事」とは、現場で体を動かし、社会や人の役に立つような仕事で、短い労働時間で少額の収入を得るものとして紹介。そして、それが実際に日本経済を支えているという事実を力説しています。私は、一読して、まさに自分が求めている生き方に合っており、心に突き刺さった次第です。

今回、大役を拝命するに当たり、この本を読み返してみても、まさしく、シルバー人材センターが、この「小さな仕事」と高齢者を結びつける橋渡し役として、なくてはならない社会の存在として再認識したところでです。

シルバー人材センターの活動を通じて、会員の皆様が幸せや生きがいを感じられるよう、微力ながら精一杯取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

常務理事兼事務局長就任挨拶



森田 国治

みなさまこんにちは、このたび事務局長に就任いたしました森田と申します。

これまで、市役所の職員として、国民健康保険、上下水道、市立病院、総務、財政など様々な行政分野に取り組んでまいりましたが、高齢者の方とは窓口で接することしかなく、健康で生活されるためのお手伝い等の意識しかありませんでしたが、今般、縁あってシルバー人材センターにお世話になることで、高齢者の方が生き生きと活躍されているのを目の当たりにする機会を得ることとなり、生きがい、やりがいの重要性について改めて認識している次第です。

さて、労働力人口が減少を続け、高齢化率が上昇を続ける中、高年

齢者の就業率は増加傾向にありますが、就業先としては企業の定年延長や雇用継続が増えており、全国的にはシルバー人材センターの会員数の減少と新規入会者の高齢化が進んでいます。

このような中、当センターでは、会員増加に向け、市広報誌記事と連携して市内各所の商業施設等での出張相談会及び出張入会説明会の開催を行うなどPR活動を行い、会員増強につとめた結果、会員数は昨年より1・8%増加しました。また、派遣事業の拡大にも取り組む就業機会の拡大にも努めています。

シルバー人材センターとしては、多様な価値観や働き方の志向をもつ高齢者の方々に向け、健康づくり、地域活動、趣味の集まりなどと調和のとれる、地域社会に根差した多様な就業機会を提供するべく、より一層事業の活性化に向けて事務局職員一同で取り組んでまいります。どうぞご支援賜りますようお願いいたします。

活躍する

シルバー会員

スカイランドHARADA

管理業務

今回の活躍するシルバー会員は、大阪国際空港に隣接する下水処理施設の屋上にある広大な公園「スカイランドHARADA」の管理業務をご紹介します。

スカイランドHARADAは猪名川流域下水道原田処理場の屋上に平成15年に作られた公園で、広さは約4万2千㎡。園内には多目的運動広場、芝生広場、せせらぎ広場、ジョギングコース、ゲートボール場などがあり、いつも大勢の来園者で賑わっています。伊丹空港に発着する多くの飛行機を間近で見られるのが大きな特徴で、それを目的の家族連れやユーザーも数多く訪れているようです。屋上にあるため周辺の見晴らしも良く、常に風の吹き抜ける心地の良い公園です。

シルバー会員のここでの主な業務は、この公園内の清掃、遊具や

砂場のチェック、駐車場の管理、多目的運動広場の管理、来園者に向けた注意喚起の場内放送、お客様からの問い合わせへの対応など多岐にわたっています。



当日就業のお二人にお話を伺いました。小林久雄会員は「平日は幼児やお子様連れのご家族、それから幼稚園の遠足も多いです。土曜・日曜は多目的運動広場での野球やサッカーの利用者が数多く来られます」と話されます。

数百人規模の来園者が訪れる週末や祝日には、決められた業務の他にも熱中症の方への対応や忘れ物の処理、不法駐車への注意など、さまざまな対応が必要で、開園から閉園まで非常に忙しくなるそうです。



一日数回、来園者向けにアナウンスをします

上原正義会員は「週末の前には野球やサッカーチームのために多目的運動広場をトラクターに乗って整地をしています。ここの就業で初めて経験する作業ですが、とにかく広いのでいつも2〜3時間くらいかかり、汗びっしょりになります」と笑顔で話されます

またこのスカイランドHARADAでは、マンホールカード（兵庫県版、のじぎく、大阪府版土日祝のみ配布、もずやん）の無料配布を行っており、青森県など遠方から来られる方もおられたそうです。これらの来園者対応もシルバー会員が行っています。



デザインされたマンホール



毎週トラクターでグラウンド整備します

関西で人気の公園施設でもシルバー会員のはつらつとした仕事ぶりが印象的な取材でした。

（広報委員／佐野純）

安全・適正就業強化月間



～令和7年7月1日から
令和7年7月31日まで～

会員の皆さんには日頃から安全就業を心掛けていただいております。ありがとうございます。

シルバー人材センターでは、一年を通して安全就業に努めていますが、毎年7月は「安全・適正就業強化月間」となっています。安全就業は、シルバー人材センターにとって最も重要な課題の一つです。「安全はすべてに優先する」との基本理念のもと、会員の皆さんにおかれましては、「自分の身は自分が守る」意識をもって、安全就業、健康管理、交通事故防止に努めましょう。

就業に際しては、機械器具の点検や安全保護具の点検整備を必ず実行してください。

自転車事故防止

1. 自転車は「車両」、交通ルールを守りましょう
2. 速度の出しすぎ要注意
3. ヘルメット装着、頭部保護
4. 体調不良時は運転禁止
5. 車両点検忘れずに



熱中症予防対策

1. こまめな水分補給をしましょう
2. こまめな休息を取りましょう
3. 適度な塩分補給も忘れずに
4. 休息時は風通しの良い日陰で休む
5. 屋外の単独作業の時は、定期的に連絡を取りましょう



※体調の悪い時は無理はせずゆっくり

転倒災害を防止するには

1. 通路や床面の4 S（整理・整頓・清掃・清潔）に取り組むこと
2. 転倒しにくい方法で作業すること
3. 作業に適した靴を選び、定期的に点検すること
4. 職場の危険マップを作成、危険情報を共有すること
5. 転倒の危険性がある場所にステッカーを掲示し、注意喚起すること
6. バランスや敏捷性などの運動機能を高める体操などによるケガしにくい体づくり

蜂に注意！ ～蜂に刺されないために～

1. ハチは黒いものを狙う習性があるので、白っぽい服や帽子を着用する
2. あらかじめ腕や脚などに虫除けスプレーを吹き付けておく
3. 巣の近くで大声を出したり、強い振動を与えたりしないように注意する
4. ゆっくり静かにその場を離れる。頭を隠し姿勢を低くして、ゆっくりその場を離れる



全国統一安全就業スローガン（令和5年度～令和7年度）

安全は 無理せず 焦らず 油断せず

事務局だより

【講習会等報告】

◆ALSOK

ほっとライフ講座

令和7年2月12日（水）および2月20日（木）、の両日、午後1時30分から3時まで当センター3階大会議室において総合警備保障株式会社（ALSOK） 阪神支社宝塚営業所営業所長の玉城幸司氏・同営業グループ小谷穂佳氏を講師にお招きして、会員向けに「高齢者向け防犯講習会」を開催しました。

ALSOKは宝塚市と包括連携協定を締結し防犯講習会を市内各地で実施、今回は当センターでの開催となりました。

講座で学んだ各種犯罪の傾向と対策を、日常生活において役立てることが防犯力向上を図る上で大切であることを痛感する講習会でした。

両日併せて会員20名が受講しました。



◆カルマー刃の

取扱い等講習会

令和7年4月3日（木）、午前10時30分から12時まで当センター1階作業室Bにおいて（有）奥田商店取締役の萩原啓介氏をお招きして「植木班向けカルマー刃の

取扱い等講習会」を開催しました。

今年度より植木剪定班は個人宅等で刈払機を使用する際は原則カルマー刃を正しく安全に取扱うための技能習得が必須となりました。

今回の講習では、カルマー刃の取扱いやメンテナンス方法等を学び、カルマー刃の構造や使用方法を習得するとともに、正しく取扱うことで飛び石事故の発生リスクが激減することを学びました。植木班就業会員11名が受講しました。



◆令和7年度

第1回 筆耕勉強会

令和7年6月11日（水）および6月18日（水）両日とも午後1時30分から当センター3階大会議室で、「毛筆耕による封筒の宛名書き等」をテーマに、両日併せて筆耕就業希望者9名が参加して開催しました。

出席した会員は、それぞれ手本を参考に、一字一字美しく整った文字をめざして真剣に毛筆の技術向上に取り組むと同時に仲田加代子先生に個別に指導を受けました。



◆配分金明細書の郵送の廃止について

デジタル化やペーパーレス化、業務の効率化等を図るため、令和8年4月以降、毎月発行している配分金明細書の郵送を廃止いたします。ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、確定申告等で提出される年間の「配分金支払証明書」は、これまでどおり郵送いたします。

- 1 令和8年4月以降、配分金明細書は、ご自宅へは届きません。
- 2 配分金明細書は、「会員クラウドサービス」で、確認できます。
- 3 紙での発行をご希望の方、センター窓口でお渡しいたします。



会員募集

宝塚市在住でおおむね60歳以上の働く意欲のある方ならどなたでも入会OK!



【お問合せ】
(公社)宝塚市シルバー人材センター
TEL 0797-81-7000



◆出張相談会

宝塚阪急百貨店入口前

令和7年6月25日(水)・26日(木)、宝塚阪急百貨店食品売り場入り口前で開催しました。

お仕事のご依頼や入会の相談を受けるなど、通り掛りの方からお気軽に立ち寄りいただきまし

◆会員数(令和7年度)

令和7年5月末現在

入退会者は4月から5月

カッコは前年値

	男性	女性	合計	平均年齢
会員数	623 人 (614 人)	259 人 (244 人)	882 人 (858 人)	75.2 歳 (75.1 歳)
入会者数	18 人 (16 人)	5 人 (7 人)	23 人 (23 人)	72.8 歳 (70.9 歳)
退会者数	48 人 (59 人)	32 人 (28 人)	80 人 (87 人)	74.3 歳 (76.2 歳)

◆新広報委員紹介



四ノ宮 榆里

186号の編集から加わりました。よろしく願います。

編集後記

今回の「活躍するシルバー会員」では大阪国際空港に隣接する「スカイランドHARADA」で就業する会員取材させていただきました。これまで取材した就業先の中では、一番規模の大きな4万平米を超える公園です。この広大な公園施設を毎日シルバー会員2名で管理をしているので、なかなか忙しいような業務でした。同時に普通では体験できないような業務トラクターでの野球場整備、駐車場管理、場内アナウンス、などを無難にこなされている姿を拝見して少しうらやましくもなりました。▲最近の就業会員募集の案内の中には、今までになかったような新しい業務も見かけるようになりました。60歳、70歳を超えても、まだまだ新しい体験をできるのは素晴らしいこと、とも感じる今日この頃です。

(広報委員/佐野 純)

